



あかるく元気な子 だれにも親切な子 しつかり考える子 ことばを大切にする子

## 人（ひと）は？



私たち人（ひと）は、犬や猫など他の動物にはない素晴らしい力をいくつも持っています。自分で服を着たり、言葉を話したり、文字を書いたり…。

数え上げればきりがありませんが、今回は、ちょっと視点を変えて、こんな面から人の良いところを探ってみましょう。

○人は、誰でも失敗をします。まちがいをおかすこともあります。だけど…



人は、自分で自分のまちがいに気づき、それを自ら直すことができます。自分で考えて、自分をより良い人間へと変えていくことができます。言い換えると、同じ失敗を何度も繰り返しているようでは、人としてはちょっと情けないのかもしれないかもしれません。

○人は、誰かに対して腹を立てることがあります。けんかもします。だけど…

人は、相手のことを思いやり、相手の立場に立って考えることができます。だから、自分の行動に「待った！」をかけることができます。腹が立つから、気に入らないからといって、平気で相手のいやがることをしたり、相手を傷つけたりすることは、人として恥ずかしいことだと思わなければいけません。



○人は、家や学校、地域社会など集団の中で生きています。だから、自分のことだけでなく、みんなが気持ちよく生活できることを考えなければいけません。自分勝手な人ばかりだと、この世の中はどうなるでしょう。そのことがよく分かっているから…



人は、約束やきまりを守ることができるのです。約束やきまりを守れない人は、自分のことしか考えていない人なのです。みなさんは、そんな自分勝手な人として生きていきたいですか？

○人は、命が一つしかないことを知っています。また、ものを見て美しいと感じたり、素晴らしいと感じたりする心、感動する心をもっています。だから…

人は、自分や人の命、周りで生きているものすべてを大切にすることができるのです。自分の命や人の命を簡単に絶ったり奪ったり、自然を簡単にこわしたりすることは、人のすることではないのです。



『人として生まれてきたからには、人にしかない素晴らしい力を伸ばして、心豊かにたくましく生きる。』本年度、本校が進めている道徳教育の一端を紹介させていただきました。